

Vol. 10 H29.6.10 砂防講演会を開催！

TATEYAMA SABO



毎年6月は「土砂災害防止月間」です。立山砂防事務所では、「土砂災害防止月間」にあわせて、土砂災害の恐ろしさや土砂災害の防止、砂防事業の必要性・重要性について、地域の皆様に理解を深めて頂くため「砂防講演会」を開催しました。

日時：平成29年6月10日（土） 10：35～12：15
場所：オークスカナルパークホテル富山 鳳凰東中の間
参加数：約200人

◆プログラム◆

- 開会挨拶 立山砂防事務所長 大坂 剛
- 講演1 「とやまの気象と災害」
木地 智美 氏（NHK富山放送局キャスター・気象予報士）
 - 講演2 「"クロヨン"が遺したもの -志の連鎖-
 - 大田 弘 氏（株式会社 熊谷組 相談役）
 - 講演3 「雨の季節を控えて」
栗原 淳一 氏（国土交通省 砂防部 砂防計画課長）

主催：国土交通省立山砂防事務所、立山砂防女性サロンの会



○講演1 木地 智美 氏

私達の安全で豊かな暮らしは、立山砂防工事が行われていることで保たれている。気象予報士の役割は、天気を通訳として住民に必要な情報を届けることです。気象災害から人命や財産を守るために信頼されるような情報を伝えていきたい。



○講演2 大田 弘 氏

クロヨンは我々に多くのものを遺してくれた。戦後の日本経済の発展に大きく貢献し、日本の土木技術を大きく進展させた。その中でクロヨンが遺した最大のものは"人"である。人の志は連鎖し、それは50年経った今も我々に教え続けている。



○講演3 栗原 淳一 氏

日本の砂防はヨーロッパやいろいろな世界とのやりとりの中で発展してきた。来年10月、富山県で「インタープリメント」が開催され、土砂災害や水害についての研究発表がなされる。引き続き砂防事業にご協力をお願いしたい。



砂防パネルを展示



会場の様子



開会挨拶：大坂 事務所長

当日は「立山砂防女性サロンの会」の「平成28年度 防災功労者内閣総理大臣表彰」の受賞を「お祝いする会」も開催されました。

「立山砂防女性サロンの会」は、女性の立場から地域に対する土砂災害防止の向上、砂防事業の重要性の啓発に大きく貢献したことが認められ、防災功労者内閣総理大臣表彰を受賞しました。



表彰状と表彰盾



吉友シニアアドバイザー